

小金井市議会報告会2019 市民と議会の交流会議

議会報告会開催報告書 2019年8月31日実施

議会報告会実行委員会
2019年11月15日提出

開催概要 2019年8月31日(土)18:00~20:00

▶ 開会挨拶（議長）

【第一部】 第二回定例会報告（各3分 計35分）

- ① 予算特別委員会
- ② 厚生文教委員会
- ③ 建設環境委員会
- ④ 総務企画委員会
- ⑤ 庁舎及び福祉会館建設等調査特別委員会
- ⑥ 行財政改革推進調査特別委員会
- ⑦ 議会運営委員会

【第二部】 ワールドカフェ（導入5分、各ターム20分、共有10分、計75分）

導入 ワールドカフェとは（目的、ルール説明）

- ① 第1ターム 「なぜ市政や議会に関心がない人が多いのか」
- ② 第2ターム 「どうしたら市政や議会に関心を持ってもらえるのか」
- ③ 第3ターム 「ワタシにできること」

共有タイム（各テーブルでの意見を共有）

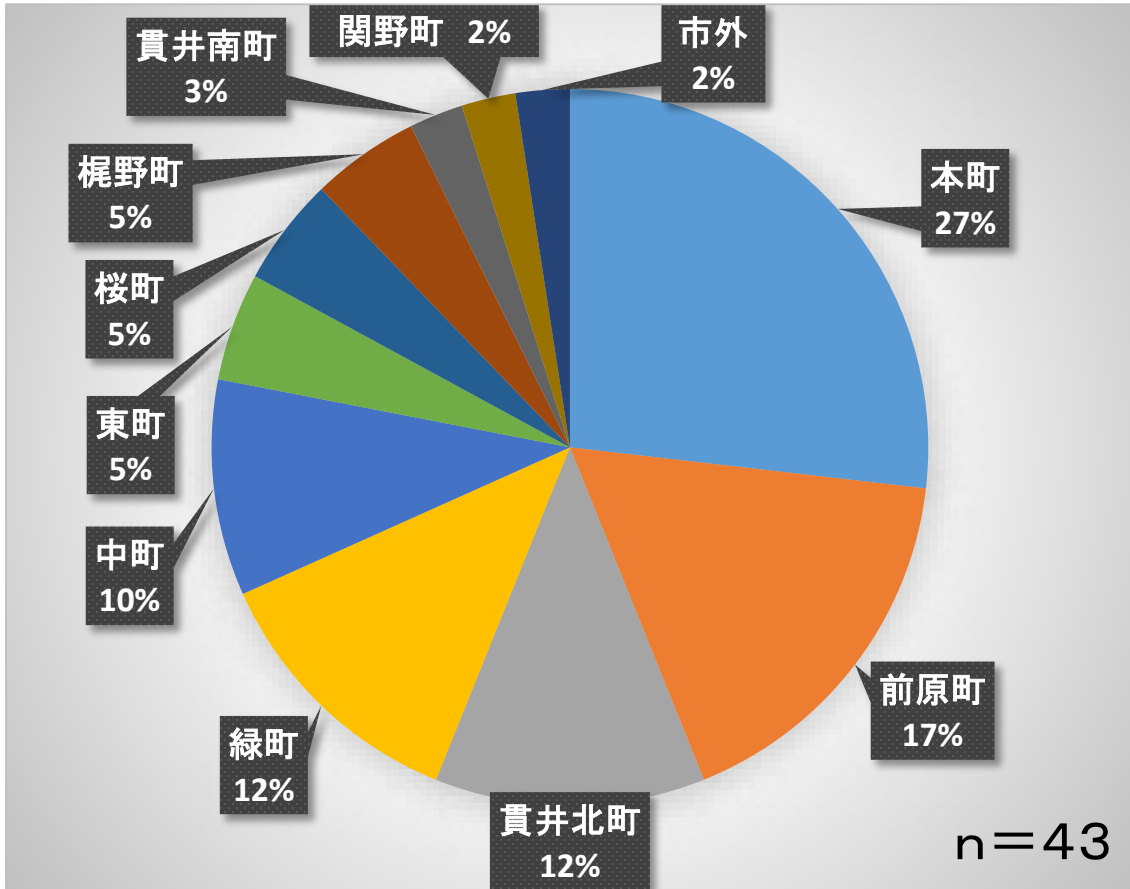
- ▶ アンケート記入タイム（4分）
- ▶ 閉会挨拶（実行委員長）

小金井市議会報告会2019
市民と議会の交流会議

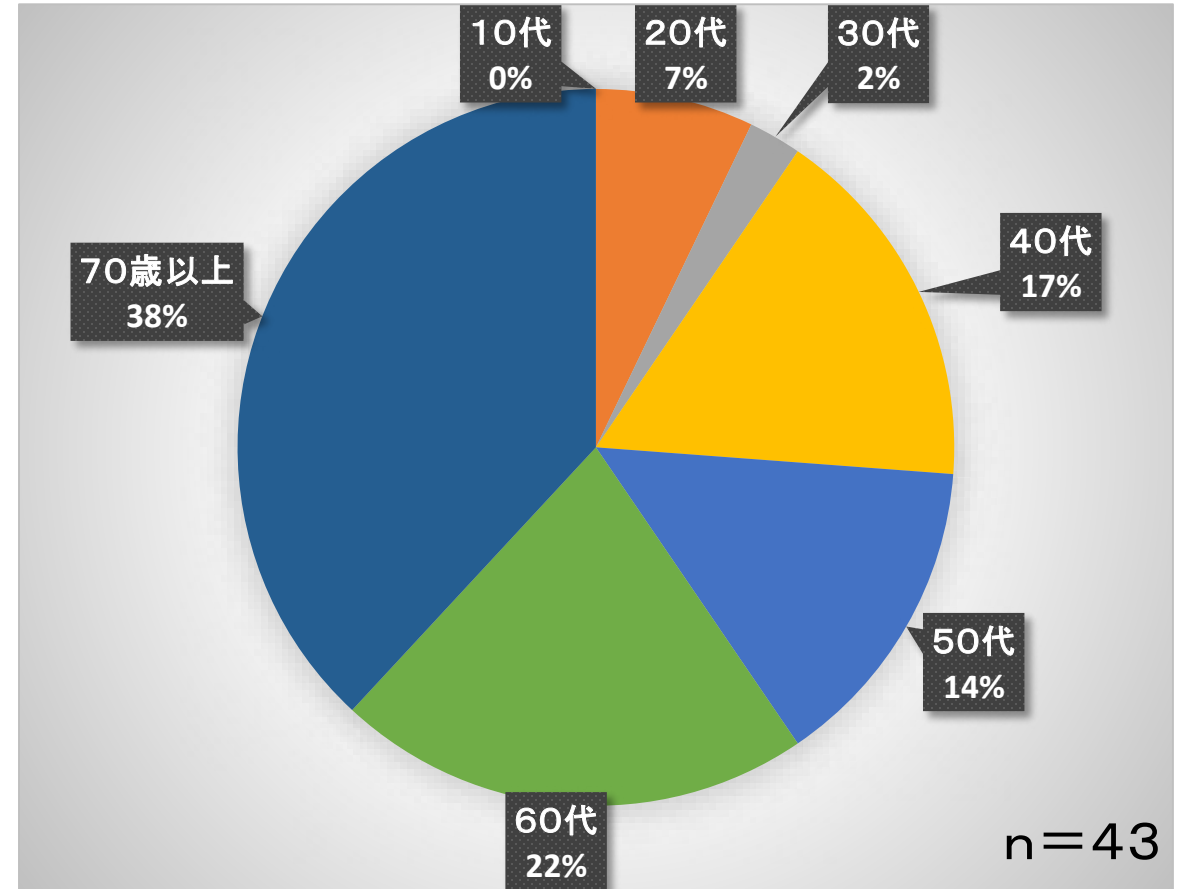
市民アンケート結果

2019年8月31日実施
回収率95.5%(43名/45名)

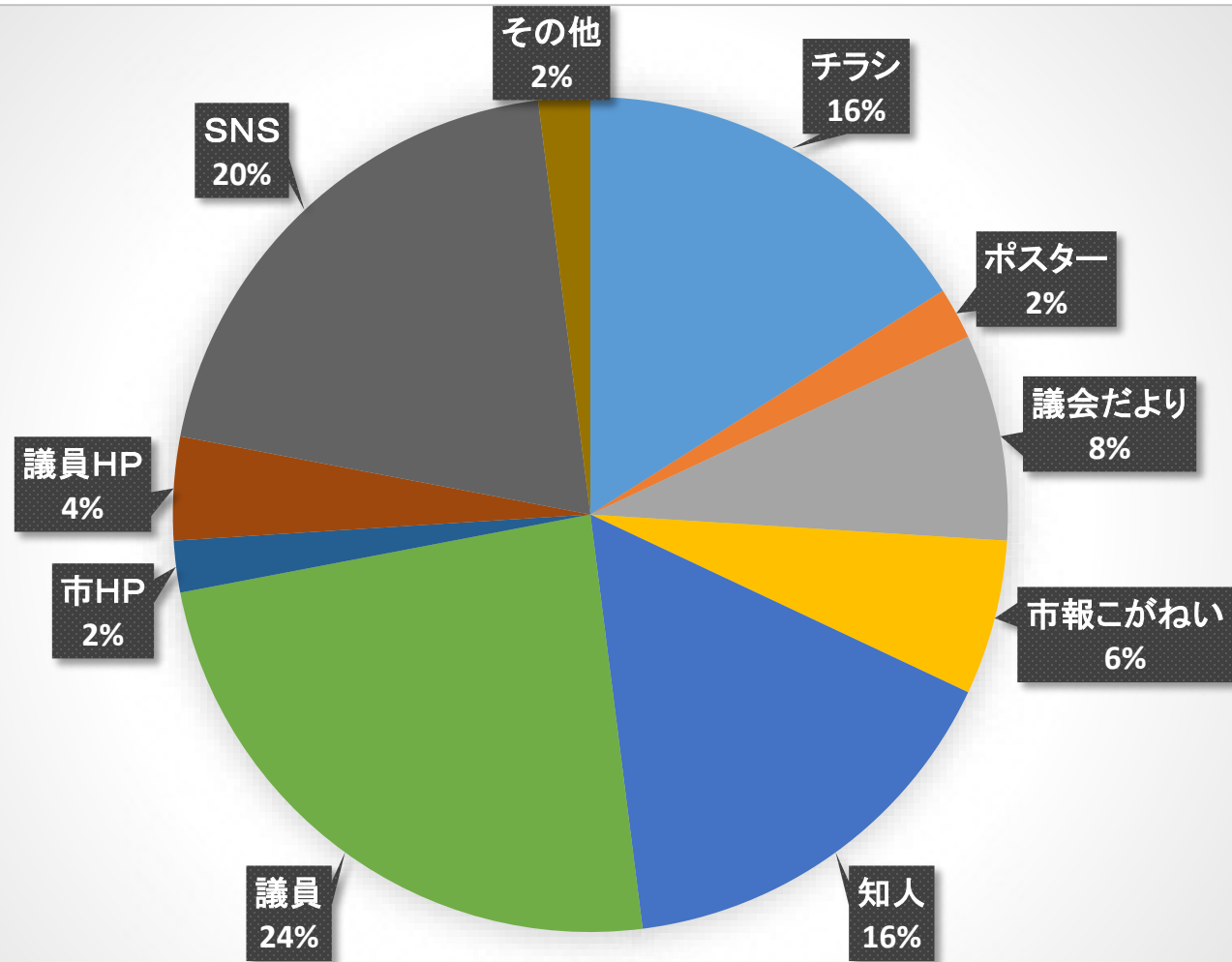
Q1 お住まい



Q2 年齢

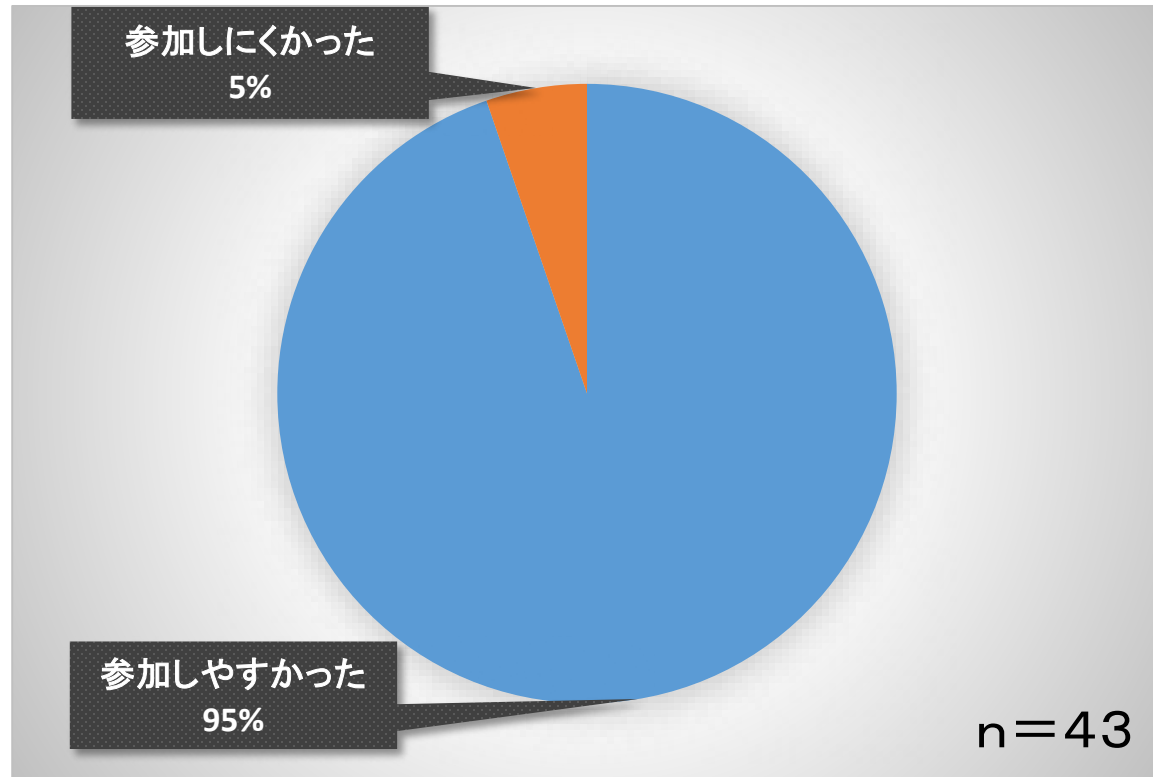


Q3 議会報告会を何で知りましたか？（複数回答）



n=43

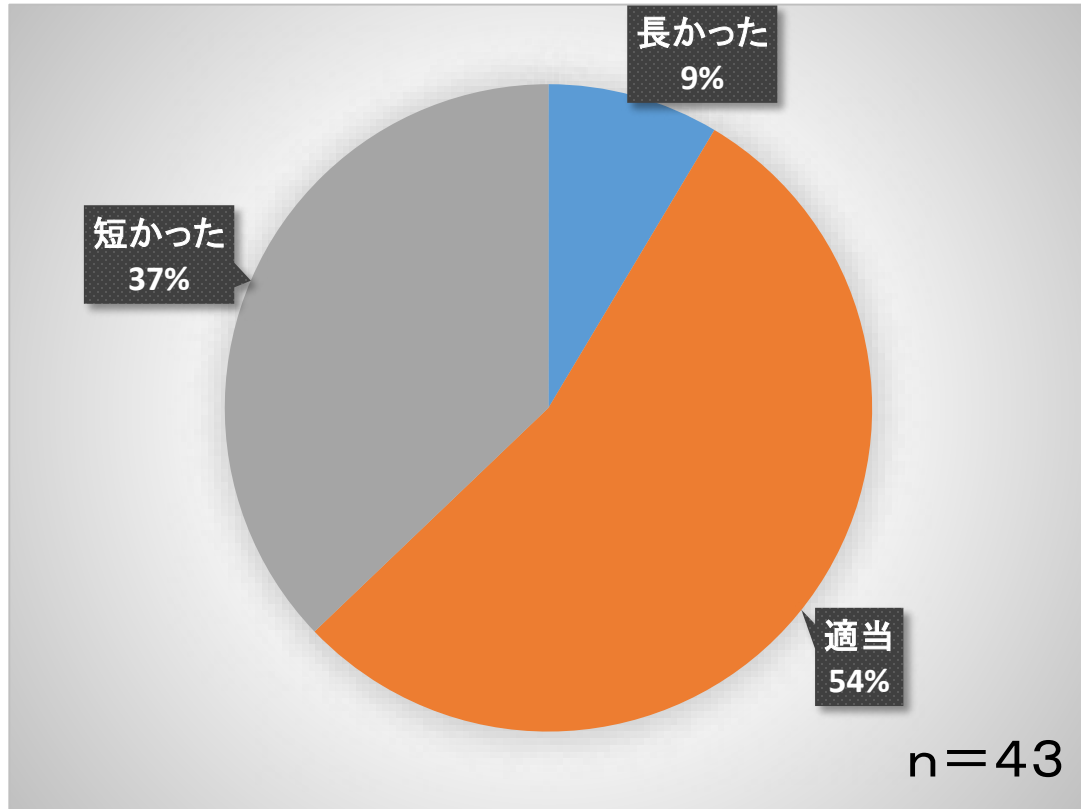
Q4 開催日時の設定は？



〈回答理由の記述〉

- 土曜日の夕方が良い
- 土曜日が休みなので参加しやすい
- 日曜や平日よりマシ
- 平日は仕事で難しい
- 昼間より夜間がベター
- 休日の夕方
- 夜18:00~だから参加しやすい
- 土曜日の夕方というか夜だから参加しやすい
- 夕方からだ終わってご飯になれるから参加しやすい
- 夏休みなので学生も参加しやすい
- どんな設定でも都合をつけなければならないことに変わらない

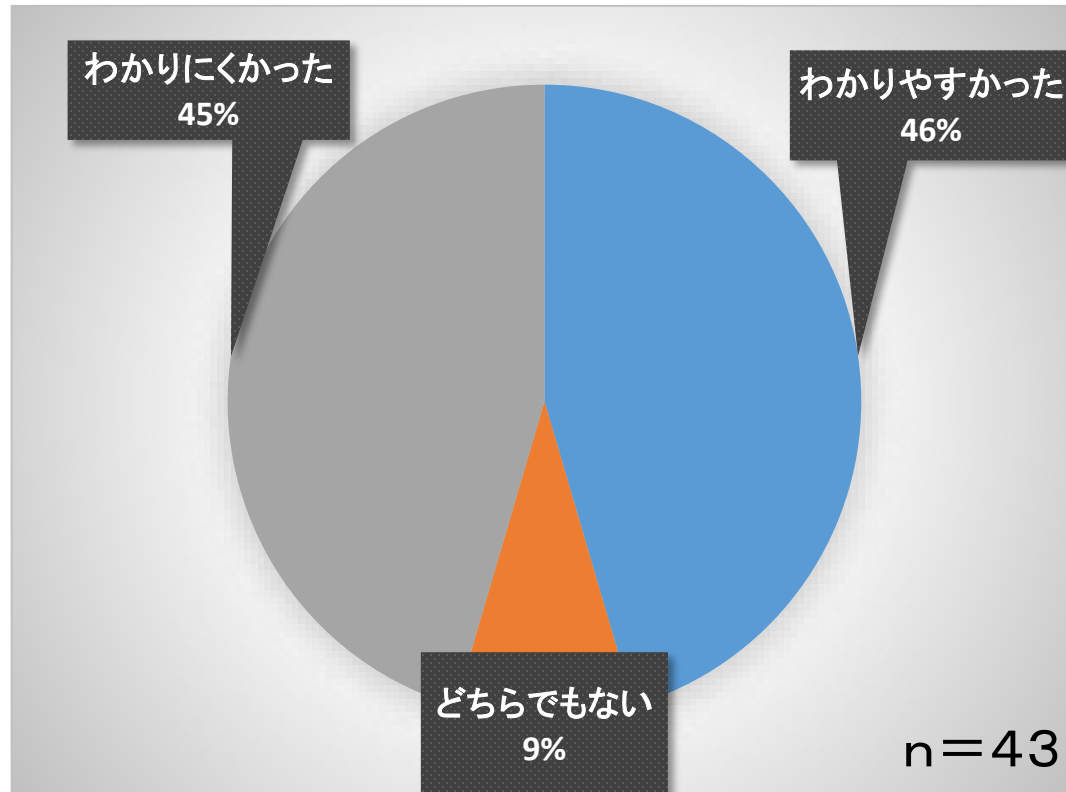
Q5 定例会報告の時間配分は？



〈回答理由の記述〉

- もっと話したいことがありそうだったから短かった
- それぞれもう3分くらいずつあっても良かった
- コンパクトで良かったのでは
- もっと詳しく聞きたいのに早口で分かりにくい
- 半分半分でどうでしょうか
- ワールドカフェの時間を取るため適当
- 一般に2時間半までが限界
- 長々と話しすぎ(原稿を読んでいるだけ)
- トピックスを絞って
- 市政の認識も少なく、ついていくのがやっとだった

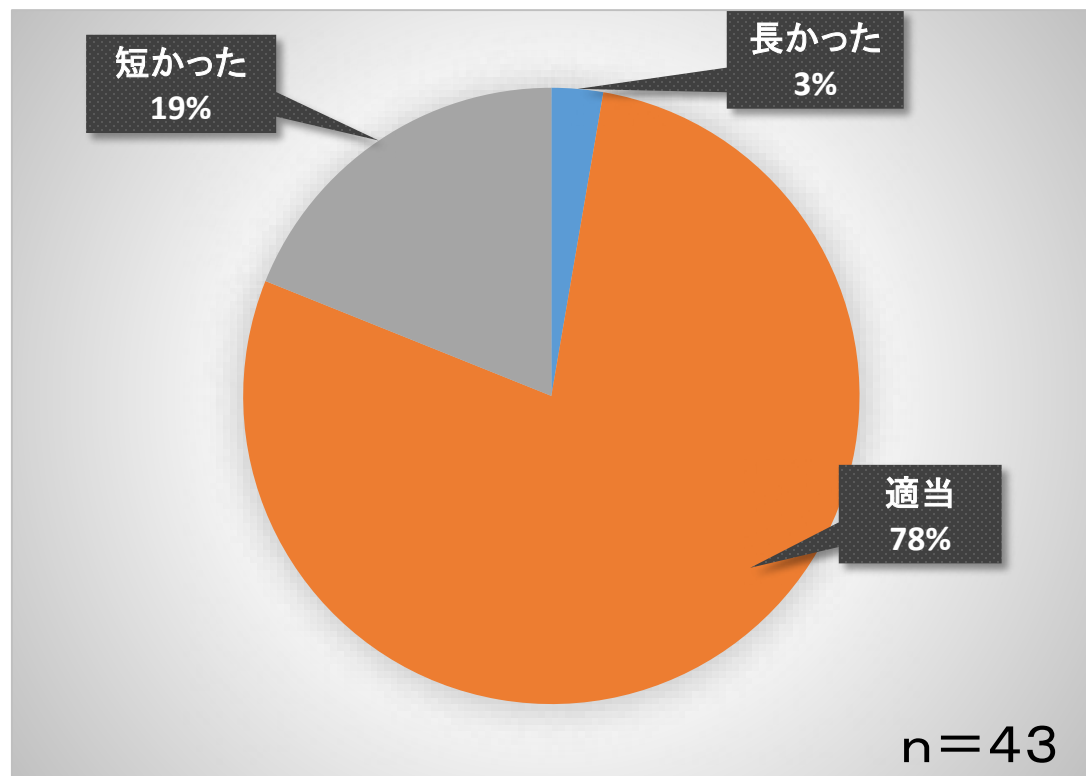
Q6 定例会報告の内容は？



〈回答理由の記述〉

- 分かりやすいものもあれば、分かりにくいものもあり両方だった
- 書いてきた文章を丸読みするのではなく、議員の口からポイントや意図、議論の内容を簡潔に話して欲しい
- 新庁舎福祉会館について、もう少し話があるのかと思っていた
- 話題を絞り、行政と議会、議員間の考えの違いが分かる方がいい
- 初めて参加した為、理解するのに時間が必要でした
- 難しいというより、短くてわかりにくかった
- 時間が短いので、ただダラダラしていた
- 事実の羅列で聞きづらかった
- 平易な言葉と資料通りの発表が良かった
- もう少し見やすい資料にして欲しい
- 意見交換の時間があつた方が良くと思う
- 時間のわりにテーマが多過ぎた
- 少々難しかった
- 駆け足だった
- 網羅的であった

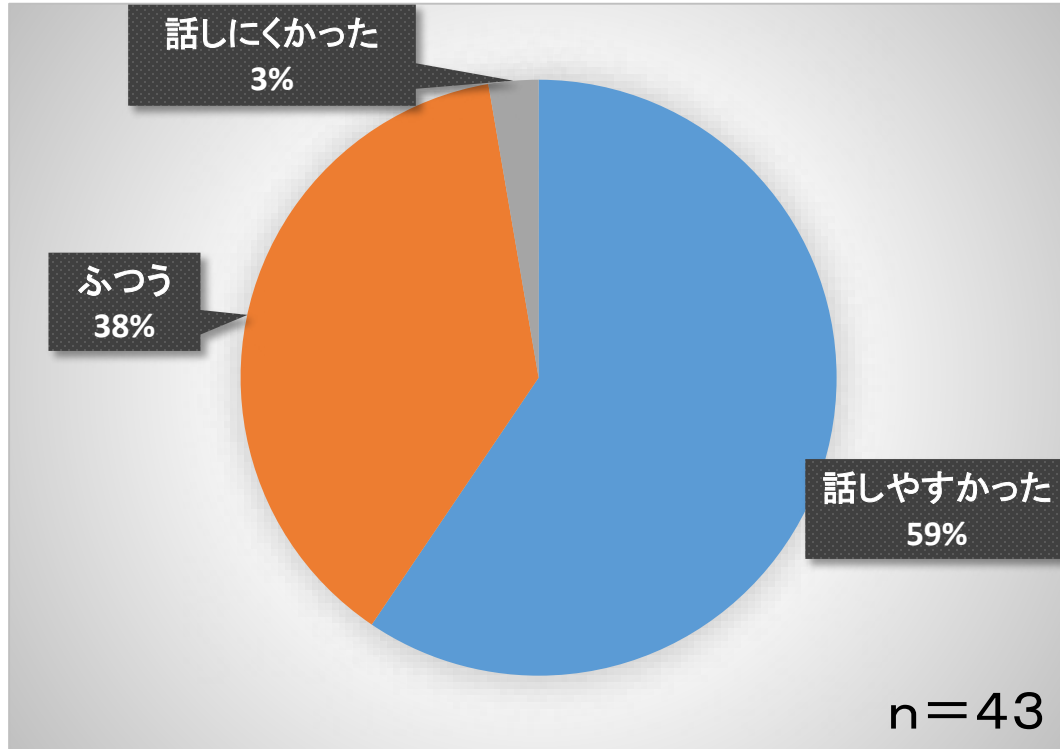
Q7 ワールドカフェの時間配分は？



〈回答理由の記述〉

- 話をまとめるには短かったと感じた
- 短い、慌ただしかった
- 話題で盛り上がってくると、意見を出し切れない時もある
- 人数からちょうどよかった？でも、もう少し長くても良かった
- 1回だけでなく、2回のテーブル移動がしたかった
- 80分があっという間に感じた
- 十分に話せた
- もっと深く話をした方が良かった
- OK

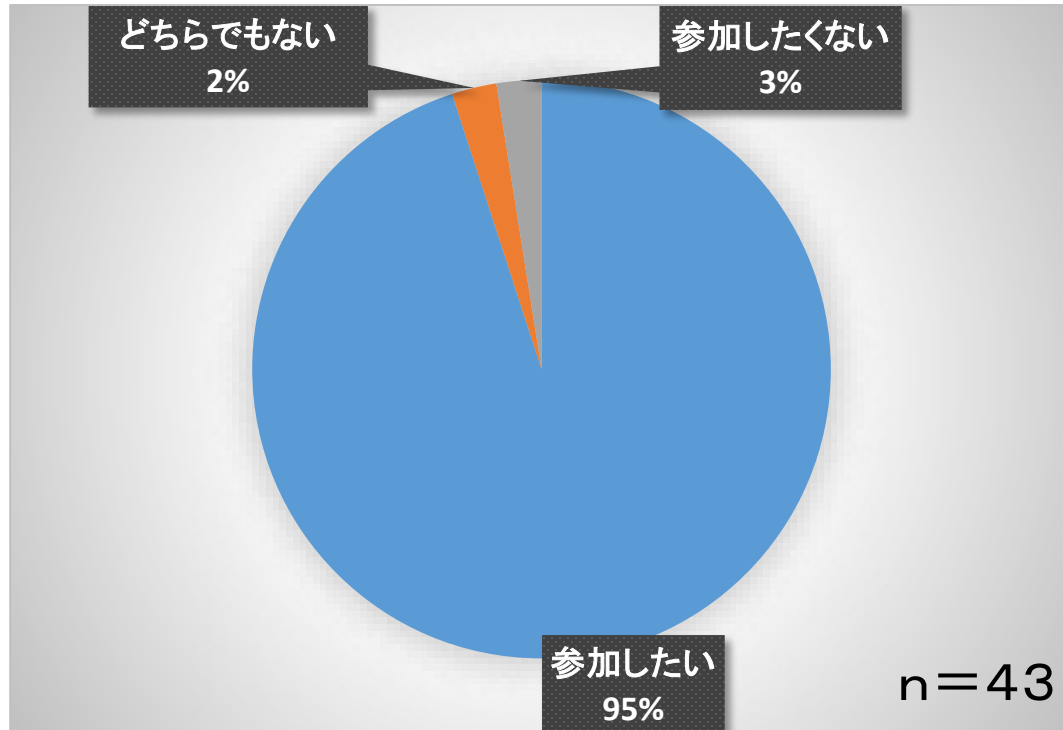
Q8 ワールドカフェの内容は？



〈回答理由の記述〉

- まだまだこのやり方に不慣れ
- 「私ができること」は話しづらい、いろいろな意味で
- 参加できる層は限られると思う
- 若い人も多くて雰囲気良かった
- 議員のリードがあった(テーブルによって違ったが)
- 初回のワールドカフェでは良いテーマだったと思う
- 議題が身近で良かった
- テーマが良かった
- 意外とおもしろかった
- ざっくばらんで良かった
- みんなの意見を話せて聞けて良かった

Q9 今後、議会報告会に参加したいですか？



〈回答理由の記述〉

- 改善されたかどうか検証したい
- 次につなげる策が練られているか見たい
- いろいろ変化している様子を知りたい
- 今後の小金井市の動きを見たいし、どんどん変えていきたい
- 毎回は難しいが機会があれば市政の勉強のため参加したい
- ワールドカフェは面白かった。報告会は企図が多い方が良い
- 集めて報告ではなくて、読めばわかるレベルに皆がなれるといいね
- 市民の声を聞いて良かった
- 面白いので参加したい
- 工夫は感じました
- 活動がわかるかな

アンケート自由記述①

★定例会報告について

- 今回の報告会では市庁舎の件について知りたかった(残念!)
- 特に大きなアジェンダ、論点をピックアップした方が良いのでは?
- 第2回定例会であまり大きな話題がない、年1回なのに第2回の報告ってどうなの?
- 時間配分としては議会説明40分では短く、資料参照以上の説明ができていない
- 良い取組だったとは思いますが、全ての委員会を一括でやるには短すぎたと思います
- 定例会報告はもう少し長くても良いが、方法がまちまちで一律にした方がわかりやすいのでは?総務企画委員会はわかりやすかった

★ワールドカフェについて

- ワールドカフェ方式の場合、一般主婦等は参加できない(敷居が高い)
- ワールドカフェのテーマ設定がいかか?もっと市政に直結した方が良いのでは?
当たり障りのないテーマを選んでいる感じがする
- 第3テーマ「わたしにできること」とするのは課題を市民に押し付けることにつながると思う、
1・2の深掘りであるべきと感じた
- 議員もワールドカフェ形式でやる以上は、ワークショップファシリテートの学びをして欲しい、
私のいたグループは進め方が悪くて時間をもったいなかった、主のファシリテートは上手だった
- 第1タームを終え第2タームで別テーブルに移って第3タームに戻ってくるが、他テーブルの意見と重複するので発表が同じようになってしまった気がする
- 楽しくワールドカフェに参加できました、もともと関心が高い人が多いんだなと感じました、いいこと、悪いこと、どちらもですが
- ワールドカフェは面白い取組だった、ワークショップより新鮮さを感じた

★議会報告会について

- 本日の議会報告会は誰のための報告会ですか?
- 今日の話合いの結果、どのようにするかの報告会を開いてほしい
- できるだけ早く、今の報告が市HPに載ることを希望します
- 年1回だと全体なめるしかないので、委員会毎とか細目にやったら良いのでは
- 今回の如く、市民と議会の交流機会を是非複数回作ってほしい
- 年に4回開催してください
- 議会は市民にとって身近で重要なことを審議していますが、議会報告会が年1回程度では市民に身近なものになりにくい、できれば本会議毎に行われると良い、議会だよりとの連動ができます
- 子育て世代を狙った議会報告会を複数箇所やったらいいのでは、議会から遠い人の参加を求めるなら、その人の近くに議会が行かなければならない
- ここまで多数の議員本人が参加するのは直接お話することで身近に感じる場としては良いが、議員の負担が重過ぎるように感じたので議員を数人にするなり、秘書の代理出席を認めるなりして、むしろ回数を増やすべきと思った
- このような会を積み重ねることが大事、市民が興味を持つ会を増やしてほしい
- こういう機会があると政治が身近なものに感じられて良いと思う

アンケート自由記述②

★市議会について

- 各議員の主張等を短時間に見られるようなネット環境を作してほしい
- 市報に「議会の動き」を掲載するコーナーを作り、議事を事前に市民に知らせる
- 議事の録画において議事項目等を知ることができるよう工夫をする
- 議事の実況を見ることができる場所を議場以外に確保する
- 常に情報発信を、字だけの報告ではなく、障がい者も誰でも参加できるようにしてほしいです
- 基本的な骨太な方針について基本的な議論をしてほしい。例えば、生涯学習センター機能を教育費の全体の費用が少ないが、今後市としてどういう方針でいくのか等の基本的な議論を進めてほしい
- 議会における発言の時間数のうち、30%は無駄な言葉である(答弁用語「でございます」「におかれましては」等)、一度「無駄な言葉」を洗い出して議会で同意の上、強制的に「無駄な言葉」を削除してほしい
- 市議会の意思決定、市議会と市長との関係につき是非議会基本条例をご活用いただきたい
- 8年位前に議会へのアンケートをとったが、8年経ってどう議会が見られているか再度アンケートを取った方がよい、そこから議会全体が認識すべきこと、反省すべきことがあるのではないか。改革の糧を得られると思う
- 議会へのアンケート調査を行い、議会への評価、意見、要望など参考になることが多いのでは
- 議会だよりの発行が遅い、もう少し早く市民に届けられる工夫を
- 身を切る改革、議員案第23号議員定数削減は強力に進めてほしい
- 議会あつての良き市政と考えます
- 新庁舎は松葉杖や車椅子、UDトーク等障がい者に合理的配慮をすべき

★その他

- 補聴器がマイクに合わず、先生方の報告が聞き取れませんが悪しからず
- 駅頭にも掲示してほしい
- 旧来の「不満」の段階、それが「解決」した後の生活の質の段階に今ある。議会も行政も市民もバージョンアップの内容が必要
- 地方自治が民主主義の始まりだと思うので、こういった試みは大切だと思います。今後も広く、できればより若い人達が参加できるような工夫をして頂ければと思います。ありがとうございました
- 選挙の会場がものものしい、子ども連れでも行ける会場にしてほしい
- 私は小中学9年にわたりイジメを受けてきて、この現状を変えたいと思います、書かせて頂きました。きちんと子ども一人一人をきちんと見てほしいです。一生を背負うわけではなく、あくまで「バックアップ」するのが学校なので、できれば、いじめられている人が逃げられる場所を作してほしいです

【第2部】

ワールドカフェとりまとめ

テーマ『どうすれば、もっと多くの方に、市政や
議会を身近に感じてもらえるか？』

投票率の低下傾向などから明らかかなように市政や議会への関心が低いことが課題となっています。この状況を改善するために、10テーブルに分かれて市民の皆さんと一緒にその原因と、できることを考えるキッカケにするために開催しました。

テーブル①



○なぜ議会に関心がない人が多いのか

- 今のままでも困っていない
- テーマが多すぎて、よくわからない
- 議会が何をやっているのか分からない
- 夏の議会は非常に暑い。興味がない
- 他の市との違いを市政に出す
- 単調な市議会だよりの編集を見直す
- 議会の様子を見れる事があまり知られていない
- 根本的に議会で何をしているのか分からない
- 議会が議員と行政だけの場になっているのでは
- 生活に忙しいので行政のことまで頭が回らない
- 問題が色々あるのに、議会で話されている内容はどうなの、伝わらないよ
- 議員が怖い、
- 人がやることだと思っている
- 自分事にできない程の意識
- 市のサービスが非常に悪い
- 街の将来ビジョンを明確に示す
- 議員が身近な存在でない
- 仕事が忙しすぎる
- 議会開会開催時期が知らないから
- 議会報告会の回数を増やす

○どうしたら関心を持ってもらえるようになるか

- 陳情などで前向きな提案をしてみる
- 義務教育の中での実践授業がない
- 市民がもっと口出し出来る場を持つ
- 重要案件を共有出来るようアピールする
- 単調な市議会だよりの編集を見直す
- 街の将来ビジョンを明確に示す
- 若者が関心を持てる内容をもっと広める
- 議員が市民の近いところで顔の見える関係を作る
- 現実的な問題を、自分にとって必要とする物は何なのか
- 意見対立を隠さない
- 他の市との違いを市政に出す
- 意見が反映される
- 議会報告の回数を増やす
- ここにいない人に聞く
- 議論をわかりやすく
- 分かりやすいテーマが少ない
- 視聴する

○ワタシにできること

- SNSで市政のことを発信する
- 井戸端会議で話をする
- 身近なニーズに答えて考える
- ワールドカフェを大いにやって
- テーマを見つけて関心を持つ
- 自分の意見を議員さんに話をする
- 重要案件を共有出来るようアピールする
- 陳情をしたことが議会での内部討議になっている
- 身近なことから市政への考えを気楽に話題にする
- やさしい言葉を使う
- 子どもに選挙に行けを言う
- 宣伝を増やす
- 議会を傍聴すること

テーブル②



○なぜ議会に関心がない人が多いのか

- 何を話しているかわからない
- 意見のフィードバックがあるのか
- 議会を知らなくても、何とかなる論
- 何を話したいのかわからなくなる
- 何が起きているかわからない
- 市議会が民主主義を育てる
- 学校教育 時代より政治にかかわることが少ない
- 民主主義が成り立っていく過程を教えていく
- 民主主義が壊れている。ポピュリズムにかたよらない政治のおもしろさ
- 議員が何をやっているのか、議会がいつやっているのかわからない
- 議会は優先順位を決める場所だが、それがはっきりしない
- 萌え木ホール、福社会館の場所がわからない、交流センター見るところで
- 議員との接点がない
- 面白くない
- 政治に頼るべきがない
- 継続と保留の違いは
- 保育園には園庭がない
- みんな忙しいのでは？
- 難しく感じる
- なんで小金井は貧しいの
- つまらない

○どうしたら関心を持ってもらえるようになるか

- 興味のあることをやってほしい
- 市民からの発信を受けとめてほしい
- 議会の議員さんの文言が難しい
- 若者に働きかける、学校、大学に働きかける
- 子供と議員さんの接点をつくる
- 障害福祉充実の意見を出しているが変わらない
- 勉強会とかもっとやっていく必要がある
- 議会資料が見られないのでわかりにくい、みられるように
- 中学生の職業体験を導入する、義務教育での教育実践が少ない
- 質疑・答弁がすでにある者を読み上げているだけなので、心がたつたわらない
- イメージアップ。是々非々で議論
- 興味のあることをやってほしい
- 小金井市高齢者憲章遵守
- HPの入りが難しい、分かりにくい
- 小金井市市民憲章遵守
- 主要問題についての勉強会
- もめている感じをなくす
- SNSなどの発信

○ワタシにできること

- こういうことやっても無理
- 学校に議員が出張する、民主主義の大切さ
- 議会は恐くない
- 当たり前じゃないことを市議の皆さんに伝える
- 議会は恐くないと身近にいる人に伝える
- 困っている人と議員(市議)をつなぐ
- ネットの活用方法を市民のみなさんと共有する

テーブル③



○なぜ議会に関心がない人が多いのか

- 内容をわからせる気がない
- 説明資料のビジュアル化
- 若い人 年金に関心あるよ！
- 部分の切り出しで全体が見えない
- 事前に「何が審査されるかもわからない」
- 何をするのか知らせている努力不足
- 聞いている、見ている市民に思いを致す
- 録画市長も関心のあることをコンパクトに聞きたい
- 身のまわりとニュースの世界を関連づけて考えられない？
- ユーチューブをみるとき 議決事項が事前に解らない
- 市民と議会との交流会が少ない 年1回程度ではなく本会議毎に行なう
- 交流会議が少ない
- 市議会で市民発言がほしい
- 関心を向ける必要がない？
- 若者を巻き込め
- わかりづらい
- 若い人を取り込む知恵
- 仕事が忙しい！

○どうしたら関心を持ってもらえるようになるか

- 細やかにレビューをする
- ユーチューブのチャットを時期限定で活用する
- パブコメとっただけではダメ！
- 議題が多すぎ 重点項目を明確に
- 市民(抽選)が議員を作る 模擬議会をする
- 市民要望を一つでも多く実現！(王道！)
- スケジュール管理を 市民はいつも感心が有るわけでない
- だよりに明るい話題、もっと！四コマ(まんが)、出産とか、記録とか
- 議題にあがっている場所と内容の一致(グーグルマップ)・現地看板等
- 議会報告会を年1回 何回か重ねてきたけど検証はすすめているのか
- 議会用語は世間では通用しない ■子どもの時からの政治教育
- 議会報告会を年4回やる
- ユーチューブコメント欄をオープンにする
- 無作為抽出でイベントにお誘いする
- 市民とのやりとりをフィードバックする
- 傍聴者が議会後でも質問できる様にする
- 学校の教室とかヨーカドーの広場で議会を
- 議会で使われる用語の解説をする
- よくある質問をつくる
- 視聴者間の話ができない
- 青空議会とか？ マジのやつ
- 子ども議会

○ワタシにできること

- うさんくささの払拭
- 傍聴ツアーの企画
- 公平な立場での説明
- せめてもの情報発信を市民から
- 利害関係を超える！市民も議員も
- 今日の会議の結果が知りたい
- 議員に積極的に話しかけよう
- 関心がある問題をまとめて報告(質疑など)している
- 議会4階のアンケートがどうなっているのか回答がない。

テーブル④



○なぜ議会に関心がない人が多いのか

- 市長市民の考えが硬直している
- 民主主義の原則が生かされていない
- 市民の意見が効果的に取り上げられない
- 議会基本条例の精神が生かされていない
- 全日制市民と定時制市民に分かれるから？
- 自分の意見が届く(市に)と思っていな？
- 自分事と思っていない人が多いのではないか
- 生活レベルと行政・議会とつながりを感じられない
- 年齢別投票率は？30代以下・単身者は低いかと思う
- 市民は行政に何かしてもらおうと思っている？！お任せモード
- 市内の問題を知らない
- 市内に居ない
- 市民参加は大変
- 生活に困っていない
- 主権者意識が育っていない
- 知っている議員が少ない
- 不満がないか
- 困っていない

○どうしたら関心を持ってもらえるようになるか

- 市民の関心あるテーマについて話す
- 子育て世代が来やすい形で報告会をやる
- 小金井大好き 引っ越して2年
- 選挙期間だけでなく駅前で朝立ちしたらどうか
- 政務活動費出していない議員さんもいるのか
- 自分の興味のある分野で市報に載っている市議会議員になってください
- 市民である以上持っているが、ピンポイントで身近なものからつながっている感じ
- 市民に関心のあるテーマで講座を開催
- 中学校で議会をやる
- 関心を持とうと思って来てみた
- 駅前に議員用掲示板を作る
- 身近な問題を知らない
- 議員が3倍発信する

①老後の住まい方 戸建・マンション②介護保険制度

○ワタシにできること

- 市民一人一人と対話する
- 市議会イベントに友達を誘ってみる
- ひとつのテーマを追いかけてみる
- 市民活動を地道にすること
- 議会や行政への働きかけをひんぱんにすること
- 市政の発信をもっと増やす努力をする
- 課題について声を払う場を増やす
- 議員は市民の一人なので市民同士としてのかかわりをする
- 子度もと選挙に行く

テーブル⑤



○なぜ議会に関心がない人が多いのか

- 自分の生活にあまり影響がないと思っている
- 直接影響があるものしか関心がなくなっている
- 小金井市のことが知られていない
- 議員がつい日常で、議会用語、行政用語を使いがち
- 若い人に身近なテーマを市政に見いだせないのか
- 年金問題だって高齢者だけでなく、若者の問題でもある
- 小金井市民の強み！市民自治の精神 住民自治は強い
- 市民サービス 情報アクセス等・職員等 冷たい、不誠実、レベルが低い
- もともと昔から東京23区 多摩26市 財政格差問題 三多摩格差問題
- 情報 1)バランス感覚 2)思考の余 性 3)視野・許容範囲の広さ
- 市議会地方自治とは 市民の大学 民主主義の大学
- 使えるものが明確で分かりやすいもの 1)現状で分析 2)課題発見 3)原因解明 4)課題解決 ■難しく感じる
- 関心が低い人が多いのか？ 1)むずかしい 2)堅苦しい 3)分からない事が多い。 4)知らない 5)時間がない
- 優先順位 1)気が付くこと 2)語ること 3)話すこと 4)聴くこと 5)書くこと 6)信じること 7)続けること 8)誠実であること 9)愛を知ること 10)生きること
- 当事者として感じるものがないと関心がないのか ■継続と保留の違いは
- Nothing about us without us
- むずかしいから関心ない ■つまらない
- 若者の関心のあるテーマを ■議員との接点がない
- 年金、福祉。若者は興味がない ■みんな忙しいのでは？
- 今を大事にしない人が多い ■投票しやすいシステムを！ ■面白くない
- ネットとか、場所 ■ネットで投票 ⇒ネットは広いようで狭い
- 当事者にならないと関心がわからない
- 何を話しているかわからない
- もともと政治はマイノリティ、少数者に冷たいもの。

○どうしたら関心を持ってもらえるようになるか

- 何が問題かわからない
- 説明資料の簡素化を
- 議会中は大きなスクリーンで中継
- ワイドショーより議会でショー！
- 交流センターで報告会を多く行う
- 報告会は1回じゃダメ。意見を出したら反応が欲しい。
- 議員も市民のひとり！！ということを知覚して
- 職員が冷たい ⇒相手の名前を呼ぶといいよ！
- 保健所などでも、今議会中と分かるように中継したらいい
- 言葉を分かりやすく、易しく！
- 全体がわかる資料が欲しい
- 情報発信量が少ない

○ワタシにできること

- 小金井市議会のユニークぶりをもっとPRする
- 市民から市民へ 議会の議論をSNSとか発信することを増やす
- いじめ問題 お金問題 若者に関する事を増やせばいい
- 「この人はどういう人か？」知る努力！
- 市民意見のフィードバックがない
- ユーチューブのコメント欄など利用
- ⇒任期・現場力⇒やる気⇒スキル⇒話を聴く力・対話力
⇒理解する力⇒まとめる力⇒意見を伝える力
- 議会用語をわかりやすく ■議会報告会の回数を増やす

テーブル⑥



○なぜ議会に関心がない人が多いのか

- 移動している人が多い
- 議会は休憩が多い、いつ始まるかわからない
スケジュールを作るべき
- 大学生が居住するのが一過性
- 議会は面白くない
- 首長が元気がないから議会も元気がない
- ひとり暮らしが多い、学生さん
- 定着する愛情がない

○どうしたら関心を持ってもらえるようになるか

- 関心を持つ行政、議会に
- 投票に行ったことを発信する
- 若者の要求も書いて欲しい
- 市民、議員に市政運営の責任を分担させる
- 駅頭宣伝でチラシをもらった
- 市政、行政運営を市民や議会でも分担してはどうか
- 議員が言葉をわかりやすく、身近なテーマを提案する
- 若者に対する公約で、いじめのことなど、奨学金問題
- 横須賀市議会では、議員が答弁者で市民が議員役になる
- インターネットを活用する
- 市長選挙に若者の声を。
- 働きすぎを無くして自由な時間を増やす
- 議会の質疑が多い。簡潔に
- 中学校で開催してはどうか
- 議員が市民の前で目立つ
- 市民にアンケートを

○ワタシにできること

- ネット参加で市民参加、責任を持って関われるように
- インターネット発信の精度を高めた方が良い
- インターネットの活用。議会中継をもっとわかりやすく
- 議論に市民が参加するチャンスを作る、市議会だよりを作る
- 社会全体の問題、小金井だけではない、投票率が低い理由
- 市民が直接発言できる場所を増やす。審議会や議会だより製作など
- 一つの委員会をテーマにして深掘りすると余裕のある時間が取れる
- 世界のことが話し合われた。自分のこといっぱい、市のことに関心
- 議員本人の発信を1ページにまとめて出す、この人をクリックすると3分間ぐらいのスピーチを聞ける
- 「投票してきた」とネットで発信
- 議会だよりを見やすく
- 傍聴環境のエアコンなど
- 投票所に屋台を
- 自分に関心のないものが多い

テーブル⑦



○なぜ議会に関心がない人が多いのか

- とても素敵な市なのに、なんとなくパツとしない
- 関心をもったとしても、思う様に市が動かないという思い
人が人を動かすのでは？
- 身近な内容が少ない。関心があれば身近になれる
- 10年以上住んでいる人が半数位
物事が決まる時に小金井市にいない
- 市議会と市民の間の距離がありすぎる、例えば傍聴、スケジュール明示
- 市議会はもっと基本的なビジョンの検討を(枝葉末節な議論は少なく)

○どうしたら関心を持ってもらえるようになるか

- アンケートをとる(議会のアンケート)
- サービス(x)を良くすれば、市民は関心を持つ
- 茶菓を出せとはいわない、議場の暑さを考えてくれ
- 子どもの成長に伴う問題を提案
- ゴミ問題の行方、今日は何の誰のための報告会か
- 小学校、中学校、社会学習で議会見学など
- 市報に議会の動きコーナーをつくる
- 関心ごとは年齢・立場によって違う
- 実況を市民に知らせることできないか/テレビ
- 議会だよりを早く配布する(ニュースが遅い)
- 市議会の中継だけでなく、議員の皆様本人の発信もネットで
- インターネットでの広報をもっとわかりやすく、市のホームページ
- 通勤途中でスマホで読める議会だより。YouTube(5分)、スマホ2ページ
- 大きな課題、市の合併。議員のレポート広報。テーマごとの議会報告会
- 身近なテーマを具体的にわかりやすい言葉で提示(文字多すぎ)

○ワタシにできること

- 一人ひとりが次の方へと発信する、今夜の様子を知人に語るとか、それがつながっていくのでは？
- 永く住める小金井を実現する
- 市議会の傍聴を始め、出来るだけ多くの機会に議会・議員の考えを知り、意見をいう
- 懸案事項を請願・要望する(困り事、不満事)

テーブル⑧



○なぜ議会に関心がない人が多いのか

- 関心持っていないことあるの？
- 関心持って変わるのか？
- 報告が難しくてわからない
- 市政があまり身近でない(立場により差)
- 自分には関係ないと考えている人が多いから
- 自分が動いて変わった経験(成功体験)がないから
- 市民参加が遅れているために関係が低い
- 個人的には関心はあるが、あまり話し合う人がいない
- 話し合ったことを持っていく場所がない

○どうしたら関心を持ってもらえるようになるか

- 議会で話す言葉ややりとりを簡単にする
- 市民の言葉に翻訳して伝えること
- 質疑の待ち時間の厳格化
- 議員を身近に感じる
- 市民活動への参加が第一
- 「投票証明書」でお店等でサービスを受けられるようにする
- まず長く住んでもらうことで市への関心を高める

○ワタシにできること

- 言いたいことを発言する
- ネットを活用する
- 市内で知っている人を増やす
- ひとりでも多くの市民の声に耳を！
- 市民が情報を受け取りやすい方法を考える
- 今日参加したことをボランティア仲間に伝える
- 「投票した」ことをネット等で発信する
- 要望してみる→実現する(成功体験)
- 議会の情報をトピック毎に発信する
- こういう集会に近くの人を誘う、声をかける誰でも行けるのよと

テーブル⑨



○なぜ議会に関心がない人が多いのか

- 世界のことが話合われた
- 自分の事にいっぱい市に関心がない
- 移動している人が多い
- 大学生が居住するのが一過性
- 首長が元気が無いから議会も元気がない
- 議員さん、議会は面白くない
- 社会全体の問題、小金井だけではない
- 投票率が低い理由、市政に関心が無いことが多い
- 定着する愛情がない

○どうしたら関心を持ってもらえるようになるか

- インターネットの発信の精度を高くした方がよい
- 議会の答弁が長い、簡潔に
- いじめ問題、アルバイトの問題
- 議論に市民が参加するチャンスをつくる
- 議員本人の発信を1ページにまとめて出す→顔写真をクリックすると3分位のスピーチを聞ける
- 市民が直接発言できる場所を増やす、審議会や議会だより制作など
- インターネットを活用する。議員が言葉を分かりやすく、身近なテーマを提案する
- 議会は休憩が多い、いつ始まるかわからない、スケジュールを作るべき

○ワタシにできること

- 「投票してきた」とネットで発信
- 選挙に行ったことを発信する
- 傍聴する
- 行政・議会に関心を持つ
- 小金井市民として当市にお世話になり、自分に出来ることを

テーブル⑩



○なぜ議会に関心がない人が多いのか

- (テレビなどで議員の印象が) 悪いイメージがある
- 議論が苦手
- いつも怒っている人たちのイメージがある
- 用語がわかりにくい
- ずっと中継を見続けないとわからない
- 政治のタブー感
- そもそも 市→議会が審議という構成が理解されていない
- (市民の) 不満が少なくなっている
- 国会議員、政党のイメージがフィルターになっている
- 市がどんな仕事をしているかわからない
- #小金井市議会でツイッターやフェイスブックで発信する
- 具体的議案トピックの明示がない
- 各市議会議員の意見、考え方、市政がわかりづらい
- 議会がわかりづらい
- 政治に関わることに拒否感がある
- 議員の仕事が華やかな感じがしない
- わかりづらい選挙のプロ表現
- 話す内容の範囲が広くて入りづらい
- 身近なトピックとのつながり明示がない
- 高齢者のイメージ
- 議員が何をしているかわからない
- ツイッターに情報がないので情報が入らない
- 議会報のトップの写真は市政に関連することに

○どうしたら関心を持ってもらえるようになるか

- 知人に話す
- 議員さんとのつなぎ役
- ツイッターやフェイスブックで代わりに議会情報を発信する
- 市の中長期の姿を明確に打ち出し、市民の意見を聞く、巻き込む
- 市議会だよりパブコメ募集したら
- 市議の熱意、努力を広報する、見える化する
- 旧来の不満がない。「不満」が解消された次の段階を用意する
- わからないから投票しない

○ワタシにできること

- 市民・行政・議会をとりもつ、とりもち団
- つなぎ役になる
- SNS、ツイッター活用
- 議会報告会に出る、人を誘う
- 議員さんとふれあう
- ワールドカフェに友人を誘う
- 市議会議員と市政に興味のない若者(友人)との橋渡し役を担いたい
- 飲み屋、イベントで会ったら議員にあいさつする
- 市民の人とふれあう場に参加したい
- ワールドカフェに積極的に出席したい

小金井市議会報告会2019
市民と議会の交流会議

実行委員会の振り返り事項

★開催時期について

- 開催時期が中途半端だった(第2回定例会後すぐではなく、第3回定例会始まる直前の開催という設定が、議会報告部分の情報の新鮮さが皆無で、市民にとって参加の動機になりえたか)
- 夏休み最終日という日程は、参加しにくいのではないかと不安もあったが、参加人数をみるとさほどの影響は無い様に見受けられた。しかし、主催者としては定例会の直前日程は厳しいものがあり、定例会終了後の早い時期が適当と考える。
- 2020年度の議会報告会は、市長選挙後初の定例会である第1回定例会後がよいのではないかと(その後選挙もあることを踏まえると)。早めの実行委員会の立ち上げを期待します。

★会場について

- 隣のテーブルの声が入ってきて話しづらい。大きい場所か、商工会館も借りるなど検討する必要がある。
- 机が近いために、他の机の声の大きさが気になる場面もあった。
- 隣のテーブルとの間隔が狭くて、うるさくてテーブル内の話がうまく聞き取れなかったところもあった。宮地楽器ホール(小ホール)を行政使用で押さえることができないかも含め、会場は再度要検討。
- イベント時など、ふらっと立ち寄れるような場での開催などの方が薄く広くでも関心を持ってもらえる機会になるのではないかと。

★委員会運営について

- 前回やこれまでの申し送りを事前に共有した上で、実行委員会に臨めるようにしたほうが良い
- 会派での報告は聞いていたので内容は把握していたが、実行委員会外議員への周知や説明が遅かったので適宜適切に対応してほしい。
- 実行委員長は会議をもっと先回りして仕切って欲しい。

★報告会のテーマについて

- 若い参加者からは、自分たちに身近なテーマが無いとの意見もあった。対象を絞っても良いかと思う。(年に複数回開催出来れば、そのうち一回はテーマ別も可能ではないか。)
- 人によって何に関心を持っているかが違うことを改めて感じた。テーマごとに報告会を開く(委員会ごとでも)ことが、結果、市政や議会への関心につながるのではないかと感じた。
- 報告会だと議会からの一方通行のような印象があるので、「ふれあい」「交流会」など名称変更を検討した方が良い。
- 参加の意義が感じられないという意見があり、テーマも含めて新たな参加者を増やす工夫や開催方法なども検討の必要がある。
- テーマを絞ってテーマにつながる委員会について丁寧に説明するなどの検討が必要と考える。

〈準備段階〉

★委員会報告について

- 議会報告内容を、委員会内の各委員に確認していないケースが散見された
- 委員会報告において事前の委員会への周知が遅く、委員会内で十分に内容を共有精査する時間もなくオーサライズされないまま報告されていました。

★駅頭PR活動について

- 一部の会派が宣伝出でられなかったのは残念だった。できる限り全会派が出られるような日程調整をお願いしたい。
- 議会基本条例に基づく議会報告会であり、実行委員会で日程を決めたにもかかわらず駅頭活動に参加しない会派があったことは遺憾である。

〈当日運営〉

★定例会報告について

- 議会報告部分は市民の目線で考えると面白くなかったのではないか
- 議会報告が前回よりは短くなったが、総花的で印象が薄い。トピックスに絞るなど、報告内容はより工夫が必要と思う。
- 委員会報告は資料の配布だけでもいいかもしれない
- 各委員長の報告が短かった。2時間はきついのではないか。
- 委員会報告が3分でも良かったのではないか

★ワールドカフェについて

- ファシリテーターへ事前説明の場を設けておくべきだった(初めてだったこともあり)
- ファシリテーターの役割や進め方などは、事前のレクチャーがあった方がよい。
- 参加者それぞれが発言する機会がそれなりにあったので、満足度は高そうな雰囲気だった。
- 参加者からいろいろな意見が聞けたのは良かった。
- 少し忙しい印象があった。初めての参加者でも理解が出来て、発言し易い様に雰囲気を作るにはやや時短だった。
- 参加者が座ったきりにならず、移動することで気分も変わるのか場もなごみ、混ざり合った感が出て面白かった。
- テーマが参加した市民の方の話を引き出す糸口としても適当で、初めての試みにもかかわらず、うまくいったのではないのでしょうか。
- 新しい形式への挑戦はよかった。今後もいろんな方式にトライして試みる必要がある

〈当日運営〉

★参加者について

- 初めての参加者が少なく、広がりを感じなかった
- リピーターの方のご指摘はごもっともな点も多いが、それが初めての方の要望に沿うものなのかは、よく考えなければならない
- 若者の参加が少ない。やはり、若者向けの個別テーマでないと集まりづらい(動機がない)
- 若い人の参加があってよかった
- 参加者数に比較して市議会議員の人数が多かったと意見があった
- 期待としては、ワールドカフェであろうが、市民は述べた意見やアイデアについて、できるだけ具体的に検討を進めるなど、前向きなアクションを期待していることを改めて気付かされた

★当日運営について

- 会場の準備や受付等の役割分担は、事前の詳細な確認が出来ていた為、うまく回す事が出来た
水だし麦茶の提供から片付けも、氷やポット、お茶碗の手配も協力的に行えて負担感は無かった
- 参加者の誘導もスムーズ、アンケート回収率も高く、報告会全体としても良い内容だったと感じています。
- アンケート回収率が90%を超えた点は良かった
- アンケートの回収率からすると、参加者の満足度？参加して良かった感？は高いと思う
- 関心がある参加者が多く、参加者数自体がそう多くないことから必然的にアンケートの回答が多くなるのではないか
- 急遽、台風や天候不良などに遭った際の、中止の周知や連絡手段の想定も今後必要

〈その他 感想〉

- 総じて、やってよかった
- 2ヶ月経過してまだ報告書ができてない点は残念
- 議会報告をもっとじっくり聴き、質疑したいという意見もあった。委員会ごとの開催も検討すべきである
- 年数回、開催する機会があれば、いろんな方式を試すことができる。やはり年一回ではなく、複数回の開催が必要である
- 参加市民3名に開催趣旨が伝わっておらず、ワールドカフェに入ろうとした瞬間に「ワールドカフェなんてやりたくない、庁舎の話を聞きたくて参加したのに」と言われて困った。レアケースだと思うが、市民が興味あるテーマで集客することも重要だと考える。よって、今後は議運、予特、決特を除いた常任委員会3、特別委員会2ごとに開催する形式を個人的に要望する。予算、決算の報告は参加者にとって難しく広すぎるテーマでつまらないと思うし、議運も議会改革はマニアックなような気がするので外してよいのではないか
- 今後は、各委員会が一年の中で自由に開催日と場所とテーマと進行内容を決め、所属委員が運営する形式をとれば、市民からみたら一年間で5回も開催、議員は年2回の負担で済むことになる

小金井市議会報告会2019 市民と議会の交流会議

次回実行委員会への申し送り事項

- 開催時期も含めて、できる限り早く実行委員会を立ち上げてください。
- 開催場所については、実施内容に合わせた会場を検討してください。
- 委員会報告については、事前に報告内容を委員会内で十分に精査共有してください。
- 新しい人に参加してもらう為に対象やテーマごとの開催を検討してください。
- アンケート項目に興味のあるテーマを聞くことを検討してください。